

2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年7月28日

フジオーゼックス株式会社 上場会社名

上場取引所

東

コード番号 7299

URL https://www.oozx.co.jp 辻 本 敏

者 代 表 (役職名)

常務取締役執行役員

(氏名) 藤川伸二 (TEL) (0537) 35-5873

四半期報告書提出予定日

問合せ先責任者

2022年8月5日

配当支払開始予定日

代表取締役社長執行役員 (氏名)

(百万円未満四捨五入)

四半期決算補足説明資料作成の有無 :有 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(役職名)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

V · / XENHALE DISSAURCESTON	117	(/ 0 -	<u> </u>	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	71-11-WW-T-/			
	売上高		営業利益		経常利	l益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	5, 248	_	252	_	398	_	292	-
2022年3月期第1四半期	6, 674	92. 3	920	_	965	_	672	_

-%) 2022年3月期第1四半期1.031百万円((注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 695百万円(-%

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円 銭	円	銭
2023年3月期第1四半期	142. 30		-
2022年3月期第1四半期	327. 14		-

(注) 2022年3月期第1四半期連結累計期間は、在外連結子会社4社の決算日の変更等により、当該連結子会社について 2021年1月1日から2021年6月30日までの6か月間を連結しておりますので、対前年同四半期増減率は記載してお りません。詳細は四半期決算短信(添付資料)2ページ「経営成績に関する説明」をご覧ください。

(2) 連結財政状態

<u> </u>	ニー・コー・ハー・ハー・ハー・ハー・ハー・ハー・ハー・ハー・ハー・ハー・ハー・ハー・ハー			
		総資産	純資産	自己資本比率
		百万円	百万円	%
2023年:	3月期第1四半期	35, 654	27, 923	77. 0
2022年3	3月期	34, 672	27, 362	77. 6
/		T 45 65 4 - 14 45 07 4	0000 L	

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 27,467百万円

2022年3月期 26,919百万円

2. 配当の状況

		年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2022年3月期	円 銭	円 銭 65.00	円 銭	円 銭 65.00	円 銭 130,00			
2022年3月期	_	03.00		03.00	130.00			
2023年3月期(予想)		65. 00	_	65. 00	130.00			

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高	i	営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
第2四半期(累計)	11, 000	_	600	_	600	_	400	_	194. 75	
通期	22, 000	_	1, 300	_	1, 300	_	900	_	438. 19	

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注)2022年3月期は、在外連結子会社4社の決算日の変更等により、当該連結子会社について15か月間を連結しており ますので、対前期・対前年同四半期増減率は記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2023年3月期1Q	2,055,950株	2022年3月期	2,055,950株
2023年3月期1Q	2, 065株	2022年3月期	2,065株
2023年3月期1Q	2, 053, 885株	2022年3月期1Q	2, 053, 931株

- ※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると 判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績の予 想の前提となる条件等については四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関す る説明」をご覧下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における国内外の経済は、新たな変異株を含む新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の拡大と鎮静を繰り返す中、徐々に正常化が進み景気は緩やかな回復基調が継続しています。しかしウクライナ情勢の長期化等による原材料価格、エネルギー価格は上昇又は高止まりが継続、更に物流の混乱等により先行きの不透明な状況が続いております。

当社グループの属する自動車業界につきましては、半導体不足や中国上海のロックダウン等による部品調達不足から各メーカーの減産の影響が続いており、北米・中国および国内の新車販売は前年同期よりも低い水準となりました。

このような市場環境の中、当社グループにおきましても、上記の自動車メーカー減産の影響を受け、前年同期と比較すると、海外拠点の販売が減少したことにより、海外販売は49.3%の減少となりました(在外連結子会社4社におきましては、前年同期は、決算日の変更および連結決算日に仮決算を行う方法への変更により、2021年1月1日から2021年6月30日の6か月間の経営成績を連結していることから、在外連結子会社について2021年4月1日から2021年6月30日までの3か月間を連結した場合との比較では6.8%の販売減)。国内販売は、四輪車向けの減産は継続したものの建機、産機の好調に加え拡販によるシェアUPによって、前年同期と比較すると5.2%の増加となりました。国内外を合わせると21.4%の販売減となりました(在外連結子会社について2021年4月1日から2021年6月30日までの3か月間を連結した場合との比較では1.1%の販売増)。

利益につきましても、引き続き固定費の徹底圧縮による原価改善活動など収支対策に取り組んでおりますが、売上の減少、原材料費、エネルギーコスト、輸送費の増大により前年同期比利益減少となりました。

以上の結果、売上高は5,248百万円(前年同期比1,426百万円減)、営業利益は252百万円(前年同期比668百万円減)、経常利益は398百万円(前年同期比567百万円減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は292百万円(前年同期比380百万円減)となりました。

参考となりますが、在外連結子会社4社につきまして、前年同期(2022年3月期第1四半期)が2021年4月1日から2021年6月30日までの3か月間であった場合の連結経営成績は、売上高は5,191百万円、営業利益は547百万円、経常利益は599百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は407百万円であります。

2023年3月期第1四半期の連結経営成績 (2022年4月1日~2022年6月30日)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上	高	営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する四半期純利益		1株当たり 四半期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
2023年3月期第1四半期	5, 248	△21.4	252	$\triangle 72.6$	398	△58. 7	292	△56.5	142. 30
2022年3月期第1四半期	6, 674	92.3	920	_	965	_	672	_	327. 14

(注) 2022年3月期第1四半期の連結経営成績は、在外連結子会社4社の決算日の変更等により、当該連結子会社 について2021年1月1日から2021年6月30日までの6か月間を連結しております。

(参考) 2022年3月期第1四半期において在外連結子会社の第1四半期が3か月間(2021年4月1日~2021年6月30

日) であった場合の連結経営成績

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益				親会社株	主に帰属	1株当たり
	961	. 同	呂未	小山血	准币/	l i i i i i i	する四半	期純利益	四半期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
2023年3月期第1四半期	5, 248	1. 1	252	△54.0	398	△33. 5	292	△28.1	142. 30
2022年3月期第1四半期	5, 191	49.5	547	_	599	_	407	_	198. 12

なお、当社グループは、単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ981百万円増加し35,654百万円となりました。総資産の増加の主な内訳は、現金及び預金が492百万円、受取手形及び売掛金が267百万円であります。

現金及び預金は、売上代金の回収および円安の影響により増加しております。受取手形及び売掛金は、主に国内 顧客への販売が増加していることにより増加しております。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ420百万円増加し7,730百万円となりました。負債の増加の主な内訳は、短期借入金が422百万円であります。

短期借入金は、運転資金の借入および円安の影響により増加しております。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の非支配株主持分を含めた純資産は、前連結会計年度末に比べ562百万円増加し27,923百万円となりました。純資産の増加の主な内訳は、為替換算調整勘定が385百万円であります。

為替換算調整勘定は、円安の影響により増加しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年4月27日に公表いたしました業績予想からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		(2022 07100 H)
流動資産		
現金及び預金	5, 546, 134	6, 038, 28
受取手形及び売掛金	4, 571, 102	4, 838, 09
商品及び製品	2, 284, 894	2, 105, 92
仕掛品	1, 382, 969	1, 431, 12
原材料及び貯蔵品	1, 420, 943	1, 501, 44
その他	213, 308	279, 47
貸倒引当金	△7, 000	△7, 00
流動資産合計	15, 412, 350	16, 187, 34
固定資産		,,,
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4, 338, 275	4, 367, 28
機械装置及び運搬具(純額)	10, 391, 307	10, 295, 17
土地	3, 246, 434	3, 277, 91
その他(純額)	577, 370	848, 70
有形固定資産合計	18, 553, 385	18, 789, 08
無形固定資産		, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
その他	92, 867	96, 43
無形固定資産合計	92, 867	96, 43
投資その他の資産		
その他	634, 801	602, 03
貸倒引当金	△21, 374	△21, 37
投資その他の資産合計	613, 427	580, 65
固定資産合計	19, 259, 680	19, 466, 17
資産合計	34, 672, 029	35, 653, 51
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2, 163, 750	1, 991, 15
短期借入金	2, 591, 330	3, 013, 66
1年内返済予定の長期借入金	296, 506	305, 43
未払法人税等	382, 474	116, 29
賞与引当金	78, 497	67, 02
役員賞与引当金	3, 950	-
その他	1, 035, 027	1, 497, 55
流動負債合計	6, 551, 534	6, 991, 13
固定負債		
長期借入金	295, 000	240, 00
役員退職慰労引当金	5, 572	5, 98
退職給付に係る負債	143, 837	157, 74
その他	314, 585	335, 56
固定負債合計	758, 993	739, 29
負債合計	7, 310, 527	7, 730, 42

(単位	:	千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3, 018, 648	3, 018, 648
資本剰余金	2, 758, 706	2, 758, 706
利益剰余金	20, 642, 004	20, 800, 762
自己株式	△9, 823	△9, 823
株主資本合計	26, 409, 534	26, 568, 292
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	564, 686	950, 051
退職給付に係る調整累計額	△54, 978	△51,807
その他の包括利益累計額合計	509, 708	898, 243
非支配株主持分	442, 260	456, 559
純資産合計	27, 361, 502	27, 923, 094
負債純資産合計	34, 672, 029	35, 653, 519

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

		(単位:千円)
	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	6, 674, 022	5, 247, 640
売上原価	4, 878, 000	4, 289, 415
売上総利益	1, 796, 022	958, 225
販売費及び一般管理費		
報酬及び給料手当	272, 761	231, 816
荷造運搬費	129, 081	104, 366
賞与引当金繰入額	8, 414	6, 760
退職給付費用	22, 990	15, 576
その他	442, 771	347, 921
販売費及び一般管理費合計	876, 018	706, 439
営業利益	920, 004	251, 786
営業外収益		
受取利息	6, 056	8, 188
受取配当金	388	300
受取賃貸料	7,000	4, 805
受取補償金	18, 399	_
為替差益	24, 808	139, 452
その他	18, 315	8, 281
営業外収益合計	74, 967	161, 026
営業外費用		
支払利息	25, 214	12, 500
賃貸収入原価	364	364
固定資産除却損	1, 040	1, 429
その他	2, 985	115
営業外費用合計	29, 603	14, 408
経常利益	965, 368	398, 404
税金等調整前四半期純利益	965, 368	398, 404
法人税、住民税及び事業税	188, 232	39, 815
法人税等調整額	106, 084	55, 284
法人税等合計	294, 316	95, 100
四半期純利益	671, 052	303, 305
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失 (△)	△873	11, 044
親会社株主に帰属する四半期純利益	671, 925	292, 261

四半期連結包括利益計算書 第1四半期連結累計期間

		(単位:千円)
	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間
	(自 2021年4月1日	(自 2022年4月1日
	至 2021年6月30日)	至 2022年6月30日)
四半期純利益	671, 052	303, 305
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	355, 906	388, 622
退職給付に係る調整額	4, 362	3, 168
その他の包括利益合計	360, 268	391, 790
四半期包括利益	1,031,320	695, 095
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1, 028, 863	680, 796
非支配株主に係る四半期包括利益	2, 457	14, 299

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日) 該当事項はありません。